

南島原市ニュース

令和6年9月3日

タイトル

南島原市議会定例会開会
市長が開会挨拶を行いました。

令和6年第3回南島原市議会定例会が開会し、市長が開会挨拶を行いました。

開会挨拶の原稿を提供いたします。

担当部署	総務部 総務秘書課	担当者	内田 大介
直通	0957-73-6621	E mail	gyousei@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは <small>☎</small>		検索ワード	
担当者 連絡先			

令和6年第3回南島原市議会定例会市長開会あいさつ

おはようございます。本日ここに、令和6年第3回南島原市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様にはご健勝にて出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

それでは、開会に当たり、前定例会以降、今日までの市政の重要事項についてご報告を申し上げるとともに、当面する諸課題について所信を申し述べたいと存じます。

【台風10号の被害について】

最初に、8月28日から30日にかけて本市に接近した、台風10号についてのご報告をさせていただきます。

今回の台風につきましては、本市においても早めの対応を呼びかけて、避難所を計8箇所設置いたしました。また、福祉避難所につきましても、8施設の協力をいただいたところでございます。

今回の台風で避難された方は最大で398人となりましたが、人的被害はなく、市民皆様の安全が守られたことに、ひとまず安堵したところでございます。

また、被害状況につきましては、市内各所での停電や道路への倒木などの報告があつておりまして、早急に撤去などの対応を行いま

したが、今のところ想定されたような甚大な被害の発生報告はございません。

現在、各部署で確認を進めているところであり、復旧につきましては早急に対応してまいります。

【名誉市民 古野清賢様ご逝去について】

本市の名誉市民で、世界で初めて魚群探知機を実用化させるなど、「世界のフルノ」を世に知らしめた古野電気株式会社 名誉相談役古野^{きよかた}清賢様が、6月26日に逝去されました。

古野様には、生前、古野賞科学技術展の創設をはじめ、故郷南島^{ふるさと}原市に対し、幾多のご厚情をお寄せいただき、本市の発展に多大なる貢献を賜りました。

郷土の誇りとして市民からも深く尊敬され、これからも更なるご指導をいただきたいと思っておりましたが、誠に残念でなりません。

古野様のご生前のご功績に対しまして、深く敬意と感謝を申し上げますとともに、心からご冥福^{めいふく}をお祈り申し上げます。

【サテライトオフィス等開設支援事業補助金について】

サテライトオフィス等開設支援事業補助金につきましては、現在、議会の調査特別委員会において、調査が行われているところでございます。また、昨日までを返還期限としておりましたが、まだ入金を確認されておりません。執行部としましても、問題の解決に向けて取り組んでいるところでございますが、議員の皆様、市民の皆様にお心配をお掛けし、お騒がせしておりますことにつきまして、まずもってお詫び申し上げます。

【有馬のセミナリヨ授業再現事業について】

7月13日・14日の1泊2日の日程で、南島原市内の中学生を対象に「セミナリヨ授業再現事業」を開催し、18人の参加がありました。

この事業は、かつて、戦国時代の南島原にあったイエズス会の中高等教育機関「有馬のセミナリヨ」の授業を再現するもので、参加した中学生は、「天正遣欧少年使節」の功績やセミナリヨなど地域の歴史、ラテン語などの外国語や茶道を学びました。また、友好都市であるキエーティ市とオンライン中継により交流を深めました。

なお、参加した中学生の中から4人を選考し、10月に「令和遣欧少年使節海外派遣事業」として、イタリアへ派遣いたします。

【世界遺産センター整備事業の遺産影響評価に係るユネスコの回答について】

原城跡世界遺産センター整備事業に係る遺産影響評価報告書につきましては、7月にユネスコの諮問機関であるイコモスから『世界遺産への影響はないと思われるので事業を進めて良い。』との回答が示されました。

今後は、令和8年度の供用開始に向けて、着実に事業を進めてまいりますので、引き続きご支援並びにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【新たな住民税非課税等世帯に対する低所得世帯支援給付金及び定額減税しきれないと見込まれる方に対する調整給付金について】

令和6年第2回市議会定例会で議決いただきました、（令和6年度に）新たに住民税非課税等となる世帯に対する低所得世帯支援給付金、10万円の振り込みを8月5日から開始いたしました。

8月30日までに818世帯、8,180万円※（約8割）の支給を行ったところであります。

また、定額減税しきれないと見込まれる方への調整給付金も8月30日までに4,530人、2億1,502万円※（約54パーセント）の支給を行ったところであります。

今後も順次支給してまいりますので、申請がお済みでない方は早めの申請をお願いします。

【島原半島南部地域 高規格道路建設促進期成会総会について】

8月23日、島原天草長島連絡道路（深江町～口ノ津港）と島原半島西回り道路（雲仙市～南島原市）を要望路線とする、島原半島南部地域 高規格道路建設促進期成会総会を開催いたしました。

総会におきまして、顧問であります加藤竜祥 衆議院議員、古賀友一郎 参議院議員（顧問の国会議員の御二方）並びに、相談役の中島浩介 県議会議員に、ご出席をいただき、出席の御三方から、「能登半島地震を機に、国においても、半島内の、高規格道路の重要性について認識されており、事業の実現に向けて、地元の機運醸成をさらに高めることを期待しつつ、我々も後押しをしていきたい」旨のご挨拶をいただきました。

地域産業の活性化と市民の安心・安全を担う「命の道」として、市民の皆様とともに、高規格道路の早期実現に向けて取り組むこと

を、一同、意を強くしたところです。今後とも、本市のより良い未来のため、皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

では、これより、本定例 市議会に提案いたしました諸議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

今回、提案しました議案は、条例関係の議案が 2 件、令和 6 年度一般会計補正予算ほか、補正予算関係議案が 5 件、決算の認定案件が 5 件、その他の議案が 9 件、合計 21 件でございます。

まず、条例関係でございますが、

議案第 28 号 「南島原市 水道事業給水条例の一部を改正する条例について」及び 議案第 29 号 「南島原市 営農飲雑用水 供給施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について」は、

人口減少や節水機器の普及により水需要が低下し、料金収入が年々減少する一方、老朽化した水道施設の更新には多くの費用が必要となることから、水道事業を安定的に継続していくため、南島原市水道料金等審議会からの答申を踏まえ、施設の更新に最低限必要な範囲で水道料金の改定を行うものでございます。

続きまして、補正予算関係でございますが、一般会計を含む4会計の補正予算でございます。

一般会計補正予算（第2号）は、

- ・ 緊急自然災害防止対策事業に要する経費
- ・ 中学校施設整備・改修事業に要する経費
- ・ 災害復旧事業に要する経費
- ・ 地方債の繰上償還に要する経費

などを計上いたしております。

補正予算の総額は、

一般会計 1 7 億 7 9 8 万 5 千円の増

特別会計 5 6 8 万 8 千円の増、

企業会計 1 6 0 万 7 千円の増で、

これを現計予算に合算いたしますと、

一般会計 3 5 3 億 5 , 2 4 9 万円

特別会計 8 6 億 4 , 0 9 7 万 2 千円

企業会計 29億3,844万5千円

となります。

続きまして認定に関する議案でございますが、

一般会計と2特別会計の令和5年度決算につきまして、地方自治法の規定により、議会の認定に付すものでございます。

また、水道事業会計と下水道事業会計の令和5年度決算につきましては、地方公営企業法の規定により議会の認定に付すものでございます。

このほかの議案といたしましては、

- ・財産の取得について
- ・工事請負契約の締結について
- ・南島原市債権管理条例の規定に基づく放棄した債権の報告
- ・地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づく令和5年度南島原市健全化判断比率及び資金不足比率の報告

・ 地方自治法の規定による 株式会社 ミナサポと株式会社 原城
振興公社の経営状況の報告

・ 人権擁護委員候補者の推薦について

を提案いたしております。

以上、このたび提案いたしました案件の概要を申し上げます。

各議案につきましては、この後担当部長から説明をさせますので、
何とぞ、よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。